様式特栽２号

29　年度

エコやまぐち農産物　栽培管理記録

ほ場番号1-1

品目	種有り　ピオーネ・クイーンニーナ

水稲においては品種を記載すること

認証区分	エコ100 ・ エコ50

ほ場番号 所在地	栽培面積 (アール)	作業実績 作業名	作業実績 時期	施肥・土づくり等 名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 全体	窒素(N)量 内化学肥料由来	使用時期	病害虫・雑草防除等 名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期
市・町		土作り	10月28～12月6日	使用する資材はすべて記載すること。										
		剪定・誘引	12月20～2月25日	(育苗等)						(苗・種子) ※				
	6	ﾄﾝﾈﾙ被覆	4月7～4月17日											
	18	芽かき・誘引	4月20～8月20日											
	8.5	摘穂	5月20～6月10日											
	12	摘房	6月15～7月20日	(ほ場)						(ほ場)				
		摘粒	6月20～7月3日	ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.5.2	ﾓｽﾋﾟﾗﾝ水溶剤（	ｱｾﾀﾐﾌﾟﾘﾄﾞ	殺虫	1	H29.5.2
		袋掛け	7月2～7月9日	ﾄｳｹﾞﾝ１号	-	0.2	-	-	H29.5.2	ｼﾞﾏﾝﾀﾞｲｾﾝ水和剤	ﾏﾝｾﾞﾌﾞ	殺菌	1	H29.5.7
		被覆取外し	7月14～7月18日	ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	H29.5.2	ｱﾌﾟﾛｰﾁBI	ﾎﾟﾘｵｷｼｴﾁﾚﾝﾍｷｼﾀﾝ	展着剤	—	H29.5.20
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.5.7	ｱﾌｪｯﾄﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾍﾟﾝﾁｵﾋﾟﾗﾄﾞ [(RS	殺菌	1	H29.5.20
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.2	-	-	H29.5.7	ﾌﾗｽﾀｰ液剤	ﾒﾋﾞｺｰﾄｸﾛﾘﾄﾞ	着粒安定	1	H29.5.20
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	H29.5.7	ｱﾙﾊﾞﾘﾝ顆粒水溶	ｼﾞﾉﾃﾌﾗﾝ	殺虫	1	H29.5.24
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽN無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0	H29.5.20	ﾋﾟﾗﾆｶ水和剤	ﾃﾞﾌﾞﾌｪﾝﾄﾋﾟﾗﾄﾞ	殺虫	1	H29.6.4
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.5.20	ｵｰｿｻｲﾄﾞ水和剤８	ｷｬﾌﾟﾀﾝ	殺菌	1	H29.6.4
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.2	-	-	H29.5.20	ｵﾝﾘｰﾜﾝﾌﾛｱﾌﾞﾙ(普	ﾃﾞﾌﾞｺﾅｿﾞｰﾙ	殺菌	1	H29.6.16
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	H29.5.20	ｱｰﾃﾞﾝﾄﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｱｸﾘﾅﾄﾘﾝ	殺虫	1	H29.7.6
				ｱﾆﾏﾙｴｰｽ	6-8-4	6.0	3.6	0.1	H29.5.23	ｱﾐｽﾀｰ10ﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｱｿﾞｷｼｽﾄﾛﾋﾞﾝ	殺菌	1	H29.7.6
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽN無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0	H29.5.24	ICﾎﾞﾙﾄﾞ-66D	銅水和剤（塩基性	殺菌	—	7月中旬
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.5.24	ｱﾋﾞｵﾝE	ﾊﾞﾗﾌｨﾝ	展着剤	—	7月中旬
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.2	-	-	H29.5.24	ｱﾋﾞｵﾝE	ﾊﾞﾗﾌｨﾝ	展着剤	—	8月上旬
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.6.4	ICﾎﾞﾙﾄﾞ-66D	銅水和剤（塩基性	殺菌	—	8月上旬
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.2	-	-	H29.6.4	ｱﾋﾞｵﾝE	ﾊﾞﾗﾌｨﾝ	展着剤	—	8月上旬
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽ２号	4-33-8	0.2	0.0	0.0	H29.6.18					
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.6.18					
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	H29.6.18					
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	7月下旬					
				加りん糖	0-1.5-0.	0.2	0.0	0.0	7月下旬					
				ﾄｳｹﾞﾝ3号	-	0.2	-	-	7月下旬					
				ﾌｧｰﾏﾝ1Kg	-	0.2	-	-	7月下旬					
				加りん糖	0-1.5-0.	0.2	0.0	0.0	8月上旬					
				ﾄｳｹﾞﾝ3号	-	0.2	-	-	8月上旬					
				ﾌｧｰﾏﾝ1Kg	-	0.2	-	-	8月上旬					
計														

収穫量計画	出荷量計画										
1,200 kg/10a	1200 kg/10a	計	3.6 kg/10a	0.1 kg/10a	削減率	計	10 回	削減率
		山口県基準		16.0 kg/10a	99.3%	山口県基準	31 回	67.7%

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が１枚で不足する場合には複数枚利用すること
「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

様式特栽２号

29 年度 エコやまぐち農産物 栽培管理記録 ほ場番号1-2

品目	種無し ピオーネ・瀬戸ジャイアンツ・シャインマスカット

水稲においては品種も記載すること

認証区分	エコ100 ・ （エコ50）

ほ場番号 所在地	栽培面積 （アール）	作業実績		使用資材実績										
				施肥・土づくり等						病害虫・雑草防除等				
		作業名	時期	名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 全体	窒素(N)量 内化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期
市・町		土作り	10月28～12月6日	使用する資材はすべて記載すること。										
		剪定・誘引	12月20～2月25日	（育苗等）						（苗・種子）※				
	6	トンネル被覆	4月7～4月17日											
	18	芽かき・誘引	4月20～8月20日											
	8.5	摘穂	5月20～6月10日											
	12	摘房	6月15～7月20日	（ほ場）						（ほ場）				
		摘粒	6月20～7月3日	アニマルエース	6-8-4	13.3	9.5	0.1	H28.12.17	CX10	シアナミド	萌芽促進	1	H29.3.16
		袋掛け	7月2～7月9日	アタック１Ｋ	–	0.1	–	–	H29.5.2	モスピラン水溶剤（農	アセタミプリド	殺虫	1	H29.5.2
		被覆取外し	7月14～7月18日	トウゲン１号	–	0.2	–	–	H29.5.2	ジマンダイセン水和剤	マンゼブ	殺菌	1	H29.5.7
				バイオスプリング1Kg	–	0.1	–	–	H29.5.2	アフェットフロアブル	ベンチオピラド［（RS	殺菌	1	H29.5.20
				アタック１Ｋ		0.1	–	–	H29.5.7	フラスター液剤	メピコートクロリド	着粒安定	1	H29.5.20
				トウゲン1号	–	0.2	–	–	H29.5.7	アグレプト液剤	ストレプトマイシン	種無子化	1	H29.5.23
				バイオスプリング1Kg	–	0.1	–	–	H29.5.7	アルバリン顆粒水溶剤	ジノテフラン ジノテフ	殺虫	1	H29.5.24
				アリンサンデスN無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0	H29.5.20	フルメット液剤	ホルクロフェニ ホルクロ	果粒肥大	1	H29.5.25
				アタック１Ｋ	–	0.1	–	–	H29.5.20	ジベレリン水溶剤	ジベレリン ジベレリン50	種無子化	1	H29.5.25
				トウゲン1号	–	0.2	–	–	H29.5.20	ピラニカ水和剤	テブフェンピラド	殺虫	1	H29.6.4
				バイオスプリング1Kg		0.1	–	–	H29.5.20	オーソサイド水和剤８	キャプタン	殺菌	1	H29.6.4
				アリンサンデスN無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0	H29.5.24	ジベレリン水溶剤	ジベレリン ジベレリン50	種無子化	1	H29.6.16
				アタック１Ｋ	–	0.1	–	–	H29.5.24	オンリーワンフロアブル（普	テブコナゾール	殺菌	1	H29.6.16
				トウゲン1号	–	0.2	–	–	H29.5.24	アーデントフロアブル	アクリナトリン	殺虫		H29.7.6
				アタック１Ｋ	–	0.1	–	–	H29.6.4	アミスター10フロアブル	アゾキシストロビン	殺菌	1	H29.7.6
				トウゲン1号	–	0.2	–	–	H29.6.4	ICボルドー-66D	銅水和剤（塩基性	殺菌	—	7月中旬
				アリンサンデス２号	4-33-8	0.2	0.0	0.0	H29.6.18	アビオンE	パラフィン	展着剤	—	7月中旬
				アタック１Ｋ		0.1	–	–	H29.6.18	アビオンE	パラフィン	展着剤	—	8月上旬
				バイオスプリング1Kg		0.1	–	–	H29.6.18	ICボルドー-66D	銅水和剤（塩基性	殺菌	—	8月上旬
				バイオスプリング1Kg	–	0.1	–	–	7月下旬	アビオンE	パラフィン	展着剤	—	8月上旬
				加りん糖	0-1.5-0.	0.2	0.0	0.0	7月下旬					
				トウゲン3号		0.2	–	–	7月下旬					
				ファーマン1Kg		0.2	–	–	7月下旬					
				加りん糖	0-1.5-0.	0.2	0.0	0.0	8月上旬					
				トウゲン3号		0.2	–	–	8月上旬					
				ファーマン1Kg		0.2	–	–	8月上旬					
計														
収穫量計画	出荷量計画			計			9.5 kg/10a	0.2 kg/10a	削減率	計			14 回	削減率
1,200 kg/10a	1200 kg/10a			山口県基準				16.0 kg/10a	98.9%	山口県基準			31 回	54.8%

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が１枚で不足する場合には複数枚利用すること
「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

様式特栽２号

29　年度

エコやまぐち農産物　栽培管理記録

ほ場番号2-1

品目	種有り　巨峰・高妻・安芸ｸｲｰﾝ・ｸｲﾝﾆｰﾅ・ﾘｻﾞﾏｰﾄ・黄玉

認証区分	エコ100　・　エコ50

水稲においては品種も記載すること

使用する資材はすべて記載すること。

ほ場番号 所在地	栽培面積（アール）	作業実績 作業名	作業実績 時期	施肥・土づくり等 名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 全体	窒素(N)量 内化学肥料由来	使用時期	病害虫・雑草防除等 名称	成分名	用途	使用成分回数（回）	使用時期
市・町		土作り	10月28～12月6日											
		剪定・誘引	12月20～2月25日	（育苗等）						（苗・種子）※				
	10	ﾄﾝﾈﾙ被覆	4月7～4月17日											
	7	芽かき・誘引	4月20～8月20日											
	16	摘穂	5月20～6月10日											
	20	摘房	6月15～7月20日	（ほ場）						（ほ場）				
	4.3	摘粒	6月20～7月3日	ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.5.2	ﾓｽﾋﾟﾗﾝ水溶剤（	ｱｾﾀﾐﾌﾟﾘﾄﾞ	殺虫	1	H29.5.2
	2.6	袋掛け	7月2～7月9日	ﾄｳｹﾞﾝ１号	-	0.2	-	-	H29.5.2	ｼﾞﾏﾝﾀﾞｲｾﾝ水和剤	ﾏﾝｾﾞﾌﾞ	殺菌	1	H29.5.7
		被覆取外し	7月14～7月18日	ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	H29.5.2	ｱﾌﾟﾛｰﾁBI	ﾎﾟﾘｵｷｼｴﾁﾚﾝﾍｷｼﾀﾝ脂	展着剤	—	H29.5.20
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.5.7	ｱﾌｪｯﾄﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾍﾞﾝﾁｵﾋﾞﾗﾄﾞ［（RS）	殺菌	1	H29.5.20
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.2	-	-	H29.5.7	ﾌﾗｽﾀｰ液剤	ﾒﾋﾞｺｰﾄｸﾛﾘﾄﾞ	着粒安定	1	H29.5.20
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	H29.5.7	ｱﾙﾊﾞﾘﾝ顆粒水溶剤	ｼﾞﾉﾃﾌﾗﾝ	殺虫	1	H29.5.24
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽN無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0	H29.5.20	ﾋﾟﾗﾆｶ水和剤	ﾃﾞﾌﾞﾌｪﾝﾄﾋﾞﾗﾄﾞ	殺虫	1	H29.6.4
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.5.20	ｵｰﾂｻｲﾄﾞ水和剤８	ｷｬﾌﾟﾀﾝ	殺菌	1	H29.6.4
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.2	-	-	H29.5.20	ｵﾝﾘｰﾜﾝﾌﾛｱﾌﾞﾙ（普	ﾃﾞﾌﾞｺﾅｿﾞｰﾙ	殺菌	1	H29.6.16
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	H29.5.20	ｱｰﾃﾞﾝﾄﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｱｸﾘﾅﾄﾘﾝ	殺虫	1	H29.7.6
				ｱﾆﾏﾙｴｰｽ	6-8-4	19.0	11.4	0.2	H29.5.23	ｱﾐｽﾀｰ10ﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｱｿﾞｷｼｽﾄﾛﾋﾞﾝ	殺菌	1	H29.7.6
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽN無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0	H29.5.24	ICﾎﾞﾙﾄﾞ-66D	銅水和剤（塩基性	殺菌	—	7月中旬
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.5.24	ｱﾋﾞｵﾝE	ﾊﾟﾗﾌｨﾝ	展着剤	—	7月中旬
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.2	-	-	H29.5.24	ｱﾋﾞｵﾝE	ﾊﾟﾗﾌｨﾝ	展着剤	—	8月上旬
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.6.4	ICﾎﾞﾙﾄﾞ-66D	銅水和剤（塩基性	殺菌	—	8月上旬
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.2	-	-	H29.6.4	ｱﾋﾞｵﾝE	ﾊﾟﾗﾌｨﾝ	展着剤	—	8月上旬
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽ２号	4-33-8	0.2	0.0	0.0	H29.6.18					
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.6.18					
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	H29.6.18					
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	7月下旬					
				加りん糖	0-1.5-0.	0.2	0.0	0.0	7月下旬					
				ﾄｳｹﾞﾝ3号	-	0.2	-	-	7月下旬					
				ﾌｧｰﾏﾝ1Kg	-	0.2	-	-	7月下旬					
				加りん糖	0-1.5-0.	0.2	0.0	0.0	8月上旬					
				ﾄｳｹﾞﾝ3号	-	0.2	-	-	8月上旬					
				ﾌｧｰﾏﾝ1Kg	-	0.2	-	-	8月上旬					
計				計			11.4 kg/10a	0.2 kg/10a	削減率	計			10 回	削減率
				山口県基準				16.0 kg/10a	98.5%	山口県基準			31 回	67.7%

収穫量計画	出荷量計画
1,200 kg/10a	1200 kg/10a

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が１枚で不足する場合には複数枚利用すること
「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

様式特栽２号

29 年度

エコやまぐち農産物 栽培管理記録

ほ場番号2-2

品目	種無しブラックビート・シナノスマイル・コトビー・サマークイーン・ジーコ・雄宝

水稲においては品種も記載すること

認証区分	エコ100 ・ エコ50

ほ場番号 所在地	栽培面積 (アール)	作業実績 作業名	時期	施肥・土づくり等 名称	成分含有率 N−P−K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 全体	内化学肥料由来	使用時期	病害虫・雑草防除等 名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期
市・町		土作り	10月26～12月6日	使用する資材はすべて記載すること。										
		剪定・誘引	12月20～2月25日	(育苗等)						(苗・種子) ※				
	10	トンネル被覆	4月7～4月17日											
	7	芽かき・誘引	4月20～8月20日											
	16	摘穂	5月20～6月10日											
	20	摘房	6月15～7月20日	(ほ場)						(ほ場)				
	4.3	摘粒	6月20～7月3日	アニマルエース	6-8-4	14	8.4	0.1	H28.12.17					
	2.6	袋掛け	7月2～7月9日	アタック１Ｋ	−	0.1	−	−	H29.5.2	モスピラン水溶剤（	アセタミプリド	殺虫	1	H29.5.2
		被覆取外し	7月14～7月18日	トウゲン１号	−	0.2	−	−	H29.5.2	ジマンダイセン水和剤	マンゼブ	殺菌	1	H29.5.7
				バイオスプリング1Kg	−	0.1	−	−	H29.5.2	アフェットフロアブル	ペンチオピラド［（RS	殺菌	1	H29.5.20
				アタック１Ｋ	−	0.1	−	−	H29.5.7	フラスター液剤	メビコートクロリド	着粒安定	1	H29.5.20
				トウゲン1号	−	0.2	−	−	H29.5.7	アルバリン顆粒水溶剤	ジノテフラン ジノテフ	殺虫	1	H29.5.24
				バイオスプリング1Kg	−	0.1	−	−	H29.5.7	フルメット液剤	ホルクロフェニ ホルクロ	果粒肥大	1	H29.5.25
				アリンサンデスN無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0	H29.5.20	ジベレリン水溶剤	ジベレリン ジベレリン50	種無子化	1	H29.5.25
				アタック１Ｋ	−	0.1	−	−	H29.5.20	ピラニカ水和剤	デブフェントピラド	殺虫	1	H29.6.4
				トウゲン1号	−	0.2	−	−	H29.5.20	オーソサイド水和剤８	キャプタン	殺菌	1	H29.6.4
				バイオスプリング1Kg	−	0.1	−	−	H29.5.20	ジベレリン水溶剤	ジベレリン ジベレリン50	種無子化	1	H29.6.16
				アリンサンデスN無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0	H29.5.24	オンリーワンフロアブル(普	デブコナゾール	殺菌	1	H29.6.16
				アタック１Ｋ	−	0.1	−	−	H29.5.24	アーデントフロアブル	アクリナトリン	殺虫		H29.7.6
				トウゲン1号	−	0.2	−	−	H29.5.24	アミスター10フロアブル	アゾキシストロビン	殺菌	1	H29.7.6
				アタック１Ｋ	−	0.1	−	−	H29.6.4	ICボルド-66D	銅水和剤（塩基性	殺菌	−	7月中旬
				トウゲン1号	−	0.2	−	−	H29.6.4	アビオンE	パラフィン	展着剤	−	7月中旬
				アリンサンデス２号	4-33-8	0.2	0.0	0.0	H29.6.18	アビオンE	パラフィン	展着剤	−	8月上旬
				アタック１Ｋ	−	0.1	−	−	H29.6.18	ICボルド-66D	銅水和剤（塩基性	殺菌	−	8月上旬
				バイオスプリング1Kg	−	0.1	−	−	H29.6.18	アビオンE	パラフィン	展着剤	−	8月上旬
				バイオスプリング1Kg	−	0.1	−	−	7月下旬					
				加りん糖	0-1.5-0.	0.2	0.0	0.0	7月下旬					
				トウゲン3号	−	0.2	−	−	7月下旬					
				ファーマン1Kg	−	0.2	−	−	7月下旬					
				加りん糖	0-1.5-0.	0.2	0.0	0.0	8月上旬					
				トウゲン3号	−	0.2	−	−	8月上旬					
				ファーマン1Kg	−	0.2	−	−	8月上旬					
計														

収穫量計画	出荷量計画									
1,200 kg/10a	1200 kg/10a	計	8.4 kg/10a	0.2 kg/10a	削減率	計	12 回	削減率
		山口県基準		16.0 kg/10a	98.8%	山口県基準	31 回	61.3%

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が１枚で不足する場合には複数枚利用すること
「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

様式特栽２号

29 年度

エコやまぐち農産物 栽培管理記録

ほ場番号4-1

品目	種有り 高墨

水稲においては品種も記載すること

認証区分	エコ100 ・ エコ50

ほ場番号 所在地	栽培面積 (アール)	作業実績 作業名	作業実績 時期	施肥・土づくり等 名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 全体	窒素(N)量 内化学肥料由来	使用時期	病害虫・雑草防除等 名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期
市・町		土作り	10月28～12月6日	使用する資材はすべて記載すること。										
		剪定・誘引	12月20～2月25	(育苗等)						(苗・種子) ※				
	1 4	ハウス被覆	２月25～3月10											
	2 15	芽かき・誘引	4月2～8月1日											
	3 4	摘穂	5月8～5月15日											
		摘粒	5月28～6月15日	(ほ場)						(ほ場)				
		袋掛け	6月20～7月1日	ﾄｳｹﾞﾝ１号	－	0.23	－	－	H29.4.18	ﾓｽﾋﾟﾗﾝ水溶剤 (ﾊ	ｱｾﾀﾐﾌﾟﾘﾄﾞ	殺虫	1	H29.4.18
				ﾌｧｰﾏﾝ1Kg		0.2	－	－	H29.4.18	ｼﾞﾏﾝﾀﾞｲｾﾝ水和剤	ﾏﾝｾﾞﾌﾞ水和剤75%	殺菌	1	H29.4.25
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	－	0.1	－	－	H29.4.25	ｱﾌｪｯﾄﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾍﾟﾝﾁｵﾋﾟﾗﾄﾞ [(RS)	殺菌	1	H29.5.2
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	－	0.23	－	－	H29.4.25	ﾌﾗｽﾀｰ液剤	ﾒﾋﾞｺｰﾄｸﾛﾘﾄﾞ	着粒安定	1	H29.5.3
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	－	0.1	－	－	H29.4.25	ｱﾙﾊﾞﾘﾝ顆粒水溶剤	ｼﾞﾉﾃﾌﾗﾝ水溶剤20%	殺虫	1	H29.5.7
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	－	0.1	－	－	H29.5.2	ﾋﾟﾗﾆｶ水和剤	ﾃﾞﾌﾞﾌｪﾝﾄﾋﾟﾗﾄﾞ	殺虫	1	H29.5.24
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	－	0.23	－	－	H29.5.2	ｵｰｿｻｲﾄﾞ水和剤８	ｷｬﾌﾟﾀﾝ	殺菌	1	H29.5.24
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽN無し	0-33-8	0.23	0.0	0.0	H29.5.2	ｵﾝﾘｰﾜﾝﾌﾛｱﾌﾞﾙ(普	ﾃﾞﾌﾞｺﾅｿﾞｰﾙ	殺菌	1	H29.6.18
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	－	0.1	－	－	H29.5.2	ｱｰﾃﾞﾝﾄﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｱｸﾘﾅﾄﾘﾝ	殺虫	1	H29.6.18
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	－	0.1	－	－	H29.5.7	ｱﾋﾞｵﾝE	ﾊﾟﾗﾌｨﾝ	展着剤	－	7月下旬
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	－	0.23	－	－	H29.5.7	ｱﾋﾞｵﾝE	ﾊﾟﾗﾌｨﾝ	展着剤	－	8月上旬
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽN無し	0-33-8	0.23	0.0	0.0	H29.5.7					
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	－	0.1	－	－	H29.5.24					
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	－	0.23	－	－	H29.5.24					
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	－	0.1	－	－	H29.6.18					
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽ２号	4-33-8	0.23	0.0	0.0	H29.6.18					
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	－	0.1	－	－	H29.6.18					
				加りん糖	0-1.5-0.5	0.23	0.0	0.0	7月下旬					
				ﾄｳｹﾞﾝ3号	－	0.23	－	－	7月下旬					
				ﾌｧｰﾏﾝ1Kg	－	0.23	－	－	7月下旬					
				加りん糖	－	0.23	－	－	8月上旬					
				ﾄｳｹﾞﾝ3号	0-1.5-0.5	0.23	0.0	0.0	8月上旬					
				ﾌｧｰﾏﾝ1Kg	－	0.23	－	－	8月上旬					
					－		－	－						
					－		－	－						
計														
収穫量計画	出荷量計画			計			0.0 kg/10a	0.0 kg/10a	削減率	計			9 回	削減率
1,200 kg/10a	1200 kg/10a			山口県基準				16.0 kg/10a	99.8%	山口県基準			31 回	71.0%

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が１枚で不足する場合には複数枚利用すること
「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

様式特栽２号

29　年度

エコやまぐち農産物　栽培管理記録

ほ場番号4-2

品目	種無し　瀬戸ｼﾞｬｲｱﾝﾂ・ｼｬｲﾝﾏｽｶｯﾄ・ﾏｽｶｯﾄﾋﾞｵﾚ・昭平紅

水稲においては品種も記載すること

認証区分	エコ100　・　エコ50

ほ場番号 所在地	栽培面積 (アール)	作業実績 作業名	作業実績 時期	施肥・土づくり等 名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 全体	窒素(N)量 内化学肥料由来	使用時期	病害虫・雑草防除等 名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期
市・町		土作り	10月28～12月6日	使用する資材はすべて記載すること。										
		剪定・誘引	12月20～2月25	（育苗等）						（苗・種子）※				
	4	ﾊｳｽ被覆	２月25～3月10											
	15	芽かき・誘引	4月2～8月1日											
	4	摘穂	5月8～5月15日											
		摘粒	5月28～6月15日	（ほ場）						（ほ場）				
		袋掛け	6月20～7月1日	ｱﾆﾏﾙｴｰｽ	6-8-4	15.71	9.4	0.2	H28.12.17	CX10	ｼｱﾅﾐﾄﾞ	萌芽促進	1	H29.2.28
				ﾄｳｹﾞﾝ１号	-	0.23	-	-	H29.4.18	ﾓｽﾋﾟﾗﾝ水溶剤（	ｱｾﾀﾐﾌﾟﾘﾄﾞ	殺虫	1	H29.4.18
				ﾌｧｰﾏﾝ1Kg	-	0.2	-	-	H29.4.18	ｼﾞﾏﾝﾀﾞｲｾﾝ水和剤	ﾏﾝｾﾞﾌﾞ水和剤75%	殺菌	1	H29.4.25
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.4.25	ｱｸﾞﾚﾌﾞﾄ液剤	ｽﾄﾚﾌﾟﾄﾏｲｼﾝ	種無子化	1	H29.5.3
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.23	-	-	H29.4.25	ｱﾙﾊﾞﾘﾝ顆粒水溶剤	ｼﾞﾉﾃﾌﾗﾝ水溶剤20%	殺虫	1	H29.5.7
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	H29.4.25	ｼﾞﾍﾞﾚﾘﾝ水溶剤	ｼﾞﾍﾞﾚﾘﾝ50mg(3.1%	種無子化	1	H29.5.10
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.5.2	ﾌﾙﾒｯﾄ液剤	ﾎﾙｸﾛﾌｪﾆｭﾛﾝ0.10%	果粒肥大	1	H29.5.10
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.23	-	-	H29.5.2	ｼﾞﾍﾞﾚﾘﾝ水溶剤	ｼﾞﾍﾞﾚﾘﾝ50mg(3.1%	種無子化	1	H29.5.19
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽN無し	0-33-8	0.23	0.0	0.0	H29.5.2	ﾋﾟﾗﾆｶ水和剤	ﾃﾞﾌﾞﾌｪﾝﾄﾋﾟﾗﾄﾞ	殺虫	1	H29.5.24
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	H29.5.2	ｵｰｿｻｲﾄﾞ水和剤８	ｷｬﾌﾟﾀﾝ	殺菌	1	H29.5.24
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.5.7	ｵﾝﾘｰﾜﾝﾌﾛｱﾌﾞﾙ(普	ﾃﾞﾌﾞｺﾅｿﾞｰﾙ	殺菌	1	H29.6.18
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.23	-	-	H29.5.7	ｱｰﾃﾞﾝﾄﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｱｸﾘﾅﾄﾘﾝ	殺虫	1	H29.6.18
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽN無し	0-33-8	0.23	0.0	0.0	H29.5.7	ｱﾋﾞｵﾝE	ﾊﾟﾗﾌｨﾝ	展着剤	—	7月下旬
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.5.24	ｱﾋﾞｵﾝE	ﾊﾟﾗﾌｨﾝ	展着剤	—	8月上旬
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.23	-	-	H29.5.24					
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.6.18					
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽ２号	4-33-8	0.23	0.0	0.0	H29.6.18					
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	H29.6.18					
				加りん糖	0-1.5-0.5	0.23	0.0	0.0	7月下旬					
				ﾄｳｹﾞﾝ3号	-	0.23	-	-	7月下旬					
				ﾌｧｰﾏﾝ1Kg	-	0.23	-	-	7月下旬					
				加りん糖	-	0.23	-	-	8月上旬					
				ﾄｳｹﾞﾝ3号	0-1.5-0.5	0.23	0.0	0.0	8月上旬					
				ﾌｧｰﾏﾝ1Kg	-	0.23	-	-	8月上旬					
					-		-	-						
計				計			9.5 kg/10a	0.2 kg/10a	削減率	計			12 回	削減率
				山口県基準				16.0 kg/10a	98.8%	山口県基準			31 回	61.3%

収穫量計画	出荷量計画
1,200 kg/10a	1200 kg/10a

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が１枚で不足する場合には複数枚利用すること
「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

様式特栽２号

29　年度

エコやまぐち農産物　栽培管理記録

ほ場番号5-1

品目	種有り　安芸ｸｲｰﾝ・赤嶺・ﾛｻﾞﾘｵﾛｯｿ・ﾛｻﾞﾘｵﾋﾞｱﾝｺ・紅ﾊﾞﾗｰﾄﾞ・黒いﾊﾞﾗｰﾄﾞ・ｸﾙｶﾞﾝﾛｰｽﾞ 水稲においては品種も記載すること

認証区分	エコ100　・　エコ50

ほ場番号 所在地	栽培面積 (アール)	作業実績 作業名	時期	使用資材実績 施肥・土づくり等 名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 全体	内化学肥料由来	使用時期	病害虫・雑草防除等 名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期
				使用する資材はすべて記載すること。										
		土作り	10月28～12月8日											
		剪定・誘引	12月20～2月25日	(育苗等)						(苗・種子) ※				
	10	ﾄﾝﾈﾙ被覆	4月7～4月17日											
	9.5	芽かき・誘引	4月20～8月20日											
		摘穂	5月20～6月10日											
		摘房	6月15～7月20日	(ほ場)						(ほ場)				
		摘粒	6月20～7月3日	ｱﾆﾏﾙｴｰｽ	6-8-4	10.60	6.4	0.1	H28.12.17					
		袋掛け	7月2～7月9日	ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.5.2	ﾓｽﾋﾟﾗﾝ水溶剤（	ｱｾﾀﾐﾌﾟﾘﾄﾞ	殺虫	1	H29.5.2
		被覆取外し	7月14～7月18日	ﾄｳｹﾞﾝ１号	-	0.2	-	-	H29.5.2	ｼﾞﾏﾝﾀﾞｲｾﾝ水和剤	ﾏﾝｾﾞﾌﾞ水和剤75%	殺菌	1	H29.5.7
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	H29.5.2	ｱﾌｪｯﾄﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾍﾞﾝﾁｵﾋﾟﾗﾄﾞ［（RS	殺菌	1	H29.5.20
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.5.7	ｱﾌﾟﾛｰﾁBI	ﾎﾟﾘｵｷｼｴﾁﾚﾝﾍｷｼﾀﾝ脂	展着剤	—	H29.5.20
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.2	-	-	H29.5.7	ﾌﾗｽﾀｰ液剤	ﾒﾋﾞｺｰﾄｸﾛﾘﾄﾞ	着粒安定	1	H29.5.20
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	H29.5.7	ｱﾙﾊﾞﾘﾝ顆粒水溶剤	ｼﾞﾉﾃﾌﾗﾝ水溶剤20%	殺虫	1	H29.5.24
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽN無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0	H29.5.20	ﾋﾞﾗﾆｶ水和剤	ﾃﾞﾌﾞﾌｪﾝﾄﾋﾞﾗﾄﾞ	殺虫	1	H29.6.4
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.5.20	ｵｰﾂｻｲﾄﾞ水和剤８	ｷｬﾌﾟﾀﾝ	殺菌	1	H29.6.4
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.2	-	-	H29.5.20	ｵﾝﾘｰﾜﾝﾌﾛｱﾌﾞﾙ（普	ﾃﾞﾌﾞｺﾅｿﾞｰﾙ	殺菌	1	H29.6.18
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	H29.5.20	ｱｰﾃﾞｿﾝﾄﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｱｸﾘﾅﾄﾘﾝ	殺虫	1	H29.7.6
				ｱﾆﾏﾙｴｰｽ	6-8-4	1.99	1.2	0.0	H29.5.23	ｱﾐｽﾀｰ10ﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｱｿﾞｷｼｽﾄﾛﾋﾞﾝ	殺菌	1	H29.7.6
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽN無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0	H29.5.24	ICﾎﾞﾙﾄﾞｰ66D	銅水和剤（塩基性	殺菌	—	7月中旬
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.5.24	ｱﾋﾞｵﾝE	ﾊﾟﾗﾌｨﾝ	展着剤	—	7月中旬
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.2	-	-	H29.5.24	ｱﾋﾞｵﾝE	ﾊﾟﾗﾌｨﾝ	展着剤	—	8月上旬
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.23	-	-	H29.6.4	ICﾎﾞﾙﾄﾞｰ66D	銅水和剤（塩基性	殺菌	—	8月上旬
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.6.4	ｱﾋﾞｵﾝE	ﾊﾟﾗﾌｨﾝ	展着剤	—	8月上旬
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.6.18					
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	H29.6.18					
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽ２号	4-33-8	0.23	0.0	0.0	H29.6.18					
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	7月下旬					
				加りん糖	0-1.5-0.	0.2	0.0	0.0	7月下旬					
				ﾄｳｹﾞﾝ3号	-	0.2	-	-	7月下旬					
				ﾌｧｰﾏﾝ1Kg	-	0.2	-	-	7月下旬					
				加りん糖	0-1.5-0.	0.2	0.0	0.0	8月上旬					
				ﾄｳｹﾞﾝ3号	-	0.2	-	-	8月上旬					
				ﾌｧｰﾏﾝ1Kg	-	0.2	-	-	8月上旬					
計				計			7.6 kg/10a	0.2 kg/10a	削減率	計			10 回	削減率
				山口県基準				16.0 kg/10a	98.9%	山口県基準			31 回	67.7%

収穫量計画	出荷量計画
1,200 kg/10a	1200 kg/10a

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が１枚で不足する場合には複数枚利用すること
「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

様式特栽２号

29　年度　　**エコやまぐち農産物　栽培管理記録**　　ほ場番号5-2

品目	種無し　瀬戸ｼﾞｬｲｱﾝﾂ・ｼｬｲﾝﾏｽｶｯﾄ・ﾏｽｶｯﾄﾋﾞｵﾚ・ｸｲｰﾝｾﾌﾞﾝ・ｻﾆｰﾄﾞﾙﾁｪ・ｺﾄﾋﾟｰ

水稲においては品種も記載すること

認証区分	エコ100 ・ エコ50

ほ場番号 所在地	栽培面積（アール）	作業実績 作業名	時期	施肥・土づくり等 名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量(kg/10a) 全体	内化学肥料由来	使用時期	病害虫・雑草防除等 名称	成分名	用途	使用成分回数(回)	使用時期
市・町		土作り	10月28～12月6日	使用する資材はすべて記載すること。										
		剪定・誘引	12月20～2月25日	（育苗等）						（苗・種子）※				
	10	ﾄﾝﾈﾙ被覆	4月7～4月17日											
	9.5	芽かき・誘引	4月20～8月20日											
		摘穂	5月20～6月10日											
		摘房	6月15～7月20日	（ほ場）						（ほ場）				
		摘粒	6月20～7月3日	ｱﾆﾏﾙｴｰｽ	6-8-4	36.36	10.9	0.4	H28.12.17					
		袋掛け	7月2～7月9日	ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.5.2	ﾓｽﾋﾟﾗﾝ水溶剤（前	ｱｾﾀﾐﾌﾟﾘﾄﾞ	殺虫	1	H29.5.2
		被覆取外し	7月14～7月18日	ﾄｳｹﾞﾝ１号	-	0.2	-	-	H29.5.2	ｼﾞﾏﾝﾀﾞｲｾﾝ水和剤	ﾏﾝｾﾞﾌﾞ水和剤75%	殺菌	1	H29.5.7
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	H29.5.2	ｱﾌｪｯﾄﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾍﾞﾝﾁｵﾋﾟﾗﾄﾞ［（RS	殺菌	1	H29.5.20
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.5.7	ﾌﾗｽﾀｰ液剤	ﾒﾋﾟｺｰﾄｸﾛﾘﾄﾞ	着粒安定	1	H29.5.20
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.2	-	-	H29.5.7	ｱｸﾞﾚﾌﾟﾄ液剤	ｽﾄﾚﾌﾟﾄﾏｲｼﾝ	種無子化	1	H29.5.23
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	H29.5.7	ｱﾙﾊﾞﾘﾝ顆粒水溶剤	ｼﾞﾉﾃﾌﾗﾝ水溶剤20%	殺虫	1	H29.5.24
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽN無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0	H29.5.20	ﾌﾙﾒｯﾄ液剤	ﾎﾙｸﾛﾌｪﾆｭﾛﾝ0.10%	果粒肥大	1	H29.5.25
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.5.20	ｼﾞﾍﾞﾚﾘﾝ水溶剤	ｼﾞﾍﾞﾚﾘﾝ50mg(3.1%	種無子化	1	H29.5.25
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.2	-	-	H29.5.20	ﾋﾟﾗﾆｶ水和剤	ﾃﾞﾌﾞﾌｪﾝﾄﾋﾟﾗﾄﾞ	殺虫	1	H29.6.4
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	H29.5.20	ｵｰｿｻｲﾄﾞ水和剤80	ｷｬﾌﾟﾀﾝ	殺菌	1	H29.6.4
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽN無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0	H29.5.24	ｼﾞﾍﾞﾚﾘﾝ水溶剤	ｼﾞﾍﾞﾚﾘﾝ50mg(3.1%	種無子化	1	H29.6.10
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.5.24	ｵﾝﾘｰﾜﾝﾌﾛｱﾌﾞﾙ（普	ﾃﾞﾌﾞｺﾅｿﾞｰﾙ	殺菌	1	H29.6.18
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.2	-	-	H29.5.24	ｱｰﾃﾞﾝﾄﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｱｸﾘﾅﾄﾘﾝ	殺虫	1	H29.7.6
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.23	-	-	H29.6.4	ｱﾐｽﾀｰ10ﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｱｿﾞｷｼｽﾄﾛﾋﾞﾝ	殺菌	1	H29.7.6
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.6.4	ICﾎﾞﾙﾄﾞｰ66D	銅水和剤（塩基性	殺菌	ー	7月中旬
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	-	0.1	-	-	H29.6.18	ｱﾋﾞｵﾝE	ﾊﾟﾗﾌｨﾝ	展着剤	ー	7月中旬
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	H29.6.18	ｱﾋﾞｵﾝE	ﾊﾟﾗﾌｨﾝ	展着剤	ー	8月上旬
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽ２号	4-33-8	0.23	0.0	0.0	H29.6.18	ICﾎﾞﾙﾄﾞｰ66D	銅水和剤（塩基性	殺菌	ー	8月上旬
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	7月下旬	ｱﾋﾞｵﾝE	ﾊﾟﾗﾌｨﾝ	展着剤	ー	8月上旬
				加りん糖	0-1.5-0.	0.2	0.0	0.0	7月下旬					
				ﾄｳｹﾞﾝ3号	-	0.2	-	-	7月下旬					
				ﾌｧｰﾏﾝ1Kg	-	0.2	-	-	7月下旬					
				加りん糖	0-1.5-0.	0.2	0.0	0.0	8月上旬					
				ﾄｳｹﾞﾝ3号	-	0.2	-	-	8月上旬					
				ﾌｧｰﾏﾝ1Kg	-	0.2	-	-	8月上旬					
計														

収穫量計画	出荷量計画
1,200 kg/10a	1200 kg/10a

	全体	内化学肥料由来	削減率
計	11.0 kg/10a	0.4 kg/10a	97%
山口県基準		16.0 kg/10a	

	使用成分回数	削減率
計	14 回	54.8%
山口県基準	31 回	

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が１枚で不足する場合には複数枚利用すること
「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

様式特栽２号

29 年度

エコやまぐち農産物 栽培管理記録

ほ場番号6-1

品目	種有り 伊豆錦・高妻

水稲においては品種も記載すること

認証区分	エコ100 ・ エコ50

ほ場番号 所在地	栽培面積 (アール)	作業実績 作業名	時期	使用資材実績 施肥・土づくり等 名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 全体	内化学肥料由来	使用時期	病害虫・雑草防除等 名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期
市・町		土作り	10月28～12月6日	使用する資材はすべて記載すること。										
		剪定・誘引	12月20～2月25日	(育苗等)						(苗・種子)※				
	15	ﾄﾝﾈﾙ被覆	4月7～4月17日											
	12	芽かき・誘引	4月20～8月20日											
	5	摘穂	5月20～6月10日											
		摘房	6月15～7月20日	(ほ場)						(ほ場)				
		摘粒	6月20～7月3日	ｱﾀｯｸ１K	-	0.1	-	-	H29.5.2	ﾓｽﾋﾟﾗﾝ水溶剤（	ｱｾﾀﾐﾌﾟﾘﾄﾞ	殺虫	1	H29.5.2
		袋掛け	7月2～7月9日	ﾄｳｹﾞﾝ１号	-	0.2	-	-	H29.5.2	ｼﾞﾏﾝﾀﾞｲｾﾝ水和剤	ﾏﾝｾﾞﾌﾞ水和剤75%	殺菌	1	H29.5.7
		被覆取外し	7月14～7月18日	ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	H29.5.2	ﾌﾗｽﾀｰ液剤	ﾒﾋﾞｺｰﾄｸﾛﾘﾄﾞ	着粒安定	1	H29.5.20
				ｱﾀｯｸ１K	-	0.1	-	-	H29.5.7	ｱﾙﾊﾞﾘﾝ顆粒水溶剤	ｼﾞﾉﾃﾌﾗﾝ水溶剤20%	殺虫	1	H29.5.24
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.2	-	-	H29.5.7	ﾋﾟﾗﾆｶ水和剤	ﾃﾞﾌﾞﾌｪﾝﾄﾋﾟﾗﾄﾞ	殺虫	1	H29.6.4
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	H29.5.7	ｵｰｿｻｲﾄﾞ水和剤８	ｷｬﾌﾟﾀﾝ	殺菌	1	H29.6.4
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽN無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0	H29.5.20	ｵﾝﾘｰﾜﾝﾌﾛｱﾌﾞﾙ(普	ﾃﾞﾌﾞｺﾅｿﾞｰﾙ	殺菌	1	H29.6.18
				ｱﾀｯｸ１K	-	0.1	-	-	H29.5.20	ｱｰﾃﾞﾝﾄﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｱｸﾘﾅﾄﾘﾝ	殺虫	1	H29.7.6
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.2	-	-	H29.5.20	ｱﾐｽﾀｰ10ﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｱｿﾞｷｼｽﾄﾛﾋﾞﾝ	殺菌	1	H29.7.6
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	H29.5.20	ICﾎﾞﾙﾄﾞ-66D	銅水和剤（塩基性	殺菌	—	7月中旬
				ｱﾆﾏﾙｴｰｽ	6-8-4	4.64	2.8	0.0	H29.5.23	ｱﾋﾞｵﾝE	ﾊﾟﾗﾌｨﾝ	展着剤	—	7月中旬
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽN無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0	H29.5.24	ｱﾋﾞｵﾝE	ﾊﾟﾗﾌｨﾝ	展着剤	—	8月上旬
				ｱﾀｯｸ１K	-	0.1	-	-	H29.5.24	ICﾎﾞﾙﾄﾞ-66D	銅水和剤（塩基性	殺菌	—	8月上旬
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.2	-	-	H29.5.24	ｱﾋﾞｵﾝE	ﾊﾟﾗﾌｨﾝ	展着剤	—	8月上旬
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	-	0.23	-	-	H29.6.4					
				ｱﾀｯｸ１K	-	0.1	-	-	H29.6.4					
				ｱﾀｯｸ１K	-	0.1	-	-	H29.6.18					
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	H29.6.18					
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽ２号	4-33-8	0.23	0.0	0.0	H29.6.18					
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	-	0.1	-	-	7月下旬					
				加りん糖	0-1.5-0.5	0.2	0.0	0.0	7月下旬					
				ﾄｳｹﾞﾝ3号	-	0.2	-	-	7月下旬					
				ﾌｧｰﾏﾝ1Kg	-	0.2	-	-	7月下旬					
				加りん糖	0-1.5-0.5	0.2	0.0	0.0	8月上旬					
				ﾄｳｹﾞﾝ3号	-	0.2	-	-	8月上旬					
				ﾌｧｰﾏﾝ1Kg	-	0.2	-	-	8月上旬					
					-		-	-						
					-		-	-						
					-		-	-						
計														

収穫量計画	出荷量計画										
1,200 kg/10a	1200 kg/10a	計			2.8 kg/10a	0.1 kg/10a	削減率	計		9 回	削減率
		山口県基準				16.0 kg/10a	99.4%	山口県基準		31 回	71.0%

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が１枚で不足する場合には複数枚利用すること
「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

様式特栽２号

29　年度

エコやまぐち農産物　栽培管理記録

ほ場番号6-2

品目	種無し　ﾋﾟｵｰﾈ・伊豆錦・高妻・ｼﾅﾉｽﾏｲﾙ・翠峰・ｺﾞﾙﾋﾞｰ

水稲においては品種も記載すること

認証区分	エコ100　・　エコ50

ほ場番号 所在地	栽培面積 (アール)	作業実績 作業名	作業実績 時期	使用資材実績 施肥・土づくり等 名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 全体	窒素(N)量 内化学肥料由来	使用時期	病害虫・雑草防除等 名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期
				使用する資材はすべて記載すること。										
		土作り	10月28～12月6日											
		剪定・誘引	12月20～2月25日	（育苗等）						（苗・種子）※				
	15	ﾄﾝﾈﾙ被覆	4月7～4月17日											
	12	芽かき・誘引	4月20～8月20日											
	5	摘穂	5月20～6月10日											
		摘房	6月15～7月20日	（ほ場）						（ほ場）				
		摘粒	6月20～7月3日	ｱﾆﾏﾙｴｰｽ	6-8-4	15.32	9.2	0.2	H28.12.17	ﾓｽﾋﾟﾗﾝ水溶剤（	ｱｾﾀﾐﾌﾟﾘﾄﾞ	殺虫	1	H29.5.2
		袋掛け	7月2～7月9日	ﾄｳｹﾞﾝ１号	－	0.23	－	－	4月下旬	ｼﾞﾏﾝﾀﾞｲｾﾝ水和剤	ﾏﾝｾﾞﾌﾞ	殺菌	1	H29.5.7
		被覆取外し	7月14～7月18日	ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	－	0.1	－	－	4月下旬	ｱﾌｪｯﾄﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾍﾟﾝﾁｵﾋﾟﾗﾄﾞ［（RS	殺菌	1	H29.5.20
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	－	0.1	－	－	5月上旬	ﾌﾗｽﾀｰ液剤	ﾒﾋﾞｺｰﾄｸﾛﾘﾄﾞ	着粒安定	1	H29.5.20
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	－	0.23	－	－	5月上旬	ｱﾌﾟﾛｰﾁBI	ﾎﾟﾘｵｷｼｴﾁﾚﾝﾍｷｼﾀﾝ脂	展着剤	－	H29.5.20
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	－	0.1	－	－	5月上旬	ｱﾙﾊﾞﾘﾝ顆粒水溶	ｼﾞﾉﾃﾌﾗﾝ ジノテフ	殺虫	1	H29.5.24
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	－	0.1	－	－	5月中旬	ﾌﾙﾒｯﾄ液剤	ﾎﾙｸﾛﾌｪﾆﾄﾞﾙ ホルクロ	果粒肥大	1	H29.5.25
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	－	0.23	－	－	5月中旬	ｼﾞﾍﾞﾚﾘﾝ水溶剤	ｼﾞﾍﾞﾚﾘﾝ ｼﾞﾍﾞﾚﾘﾝ50	種無子化	1	H29.5.25
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	－	0.1	－	－	5月中旬	ﾋﾟﾗﾆｶ水和剤	ﾃﾞﾌﾞﾌｪﾝﾄﾋﾟﾗﾄﾞ	殺虫	1	H29.6.4
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽN無し	0-33-8	0.23	0.0	0.0	5月中旬	ｵｰﾂｻｲﾄﾞ水和剤８	ｷｬﾌﾟﾀﾝ	殺菌	1	H29.6.4
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	－	0.23	－	－	5月下旬	ｼﾞﾍﾞﾚﾘﾝ水溶剤	ｼﾞﾍﾞﾚﾘﾝ ｼﾞﾍﾞﾚﾘﾝ50	種無子化	1	H29.6.10
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽN無し	0-33-8	0.23	0.0	0.0	5月下旬	ｵﾝﾘｰﾜﾝﾌﾛｱﾌﾞﾙ（普	ﾃﾞﾌﾞｺﾅｿﾞｰﾙ	殺菌	1	H29.6.16
				ｱﾀｯｸ１Ｋ	－	0.1	－	－	6月上旬	ｱｰﾃﾞﾝﾄﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｱｸﾘﾅﾄﾘﾝ	殺虫		H29.7.6
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	－	0.1	－	－	6月上旬	ｱﾐｽﾀｰ10ﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｱｿﾞｷｼｽﾄﾛﾋﾞﾝ	殺菌	1	H29.7.6
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽ２号	4-33-8	0.23	0.0	0.0	6月上旬	ICﾎﾞﾙﾄﾞｰ66D	銅水和剤（塩基性	殺菌	－	7月中旬
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	－	0.23	－	－	6月上旬	ｱﾋﾞｵﾝE	ﾊﾟﾗﾌｨﾝ	展着剤	－	7月中旬
				ｱﾘﾝｻﾝﾃﾞｽ２号	4-33-8	0.23	0.0	0.0	7月上旬	ｱﾋﾞｵﾝE	ﾊﾟﾗﾌｨﾝ	展着剤	－	8月上旬
				加りん糖	0-1.5-0.5	0.23	0.0	0.0	7月下旬	ICﾎﾞﾙﾄﾞｰ66D	銅水和剤（塩基性	殺菌	－	8月上旬
				ﾄｳｹﾞﾝ1号	－	0.23	－	－	7月下旬	ｱﾋﾞｵﾝE	ﾊﾟﾗﾌｨﾝ	展着剤	－	8月上旬
				ﾊﾞｲｵｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ1Kg	－	0.1	－	－	7月下旬					
				加りん糖	0-1.5-0.5	0.23	0.0	0.0	7月下旬					
				ﾄｳｹﾞﾝ3号	－	0.23	－	－	7月下旬					
				ﾌｧｰﾏﾝ1Kg	－	0.23	－	－	7月下旬					
				加りん糖	0-1.5-0.5	0.23	0.0	0.0	8月上旬					
				ﾄｳｹﾞﾝ3号	－	0.23	－	－	8月上旬					
				ﾌｧｰﾏﾝ1Kg	－	0.23	－	－	8月上旬					
					－		－	－						
					－		－	－						
					－		－	－						
					－		－	－						
計														

収穫量計画	出荷量計画
1,200 kg/10a	1200 kg/10a

計			9.3 kg/10a	0.2 kg/10a	削減率	計		12 回	削減率
山口県基準				16.0 kg/10a	98.6%	山口県基準		31 回	61.3%

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が１枚で不足する場合には複数枚利用すること
「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。